

平成31年度 「保健室経営計画」

足立区立千寿桜堤中学校

学校教育目標	○ 自ら考え、自ら学ぶ人 ○ 感性あふれる、心豊かな人 ○ 心身を鍛え、たくましく生きる人	
学校保健目標	○ 自らの健康を適切に管理し、身体の異常を知り生活行動や環境を改善する能力を育成する。 ○ 心身の健康に関する関心を高め、怪我や病気に注意し安全で健康な生活を送る態度を育てる。	
生徒の健康状態(平成30年度)		生徒の健康課題
<ul style="list-style-type: none"> ・年間保健室来室数は内科546件、外科448件、その他51件で、全体で1045件 ・保健室来室数最多は10月で166件 ・スポーツ振興センター申請発生31件 ・感染症による出席停止報告119件 ・健康診断受診勧告通知者は、歯科284人、視力154人 そのうち受診率は、全体で歯科44%、視力54% (H29年度の受診率から、歯科15%上昇、視力2%低下) ・生活習慣病予防検診結果では男子11%(区19%)、女子31%(区28%)所見がみられた。そのうち要医療の生徒は2%いる 		<ul style="list-style-type: none"> ・行事前にケガや体調不良を訴え保健室来室する生徒が多い。 ・体育の種目が変わるとき、特に球技でのけが多い。 ・メンタルヘルスが保てず精神的心理的なものから身体症状を訴えてくる生徒が多い。 ・睡眠時間が短い、疲れが取れないと訴える生徒が多い。 ・検診後の受診率、治療率が低い。特に歯科。 ・生活習慣病予備軍が女子に多い。特に食生活が乱れている生徒が多い。
保健室経営の方針		
<p><基本的な方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康かつ安全な生活について考え、基本的生活習慣の確立を目指す。 ・自己の心身の発達に関心を持ち、自ら健康の保持増進に取り組む姿勢を養う。 ・生徒、教職員及び保護者が、いつでも誰でも必要な時に安心して利用できる保健室を目指す。 ・心身に関する健康教育や情報発信の場としての保健センターの役割をはたす。 <p><重点目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防のための保健指導の充実を図り、基本的生活習慣を定着させる。 ・保健室における健康相談活動を充実させ、生徒の抱える問題の早期発見・対処を図る。 ・健康診断の勧告や学校での健康課題はリアルタイムで発信し、生徒の健康意識を高める。 		
保健室経営における重点活動		評価の視点
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断の計画的な実施と事後指導の徹底。 ・宿泊行事は事前健康調査を実施し、生徒の健康状態の把握、健康診断を実施、事故防止に努める。 ・感染症の早期発見・拡大防止に努める。 ・保健室来室者への適切な対応と来室状況の把握。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な実施と事後指導ができたか ・健康診断を通して、健康状態を把握し、全職員で共有できたか
保健指導	<ul style="list-style-type: none"> ・健診や行事の前後で保健指導を行い、生徒が主体的に健康管理ができるように支援する。 ・学級での保健指導ができるよう、学年と連携を図り実施する。 ・保健だよりを通して学校での健康課題について情報発信し、健康に対する意識向上と知識の定着ができるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導内容は生徒の実態に応じていたか ・指導の結果、生徒の予防行動や健康行動につながったか
組織活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健委員会の開催、生徒保健委員会の充実を図る。 ・生徒が主体的に取り組めるような委員会活動を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒主体の保健委員会活動であったか
教育相談	<ul style="list-style-type: none"> ・ハートフルウィークとして全学年に教育相談を実施し、生徒の心身の健康を図る。 ・来室する生徒の身体的・精神的訴えを受け止め、心と体へのケアを充実する。 ・SCと連携を密にするとともに、教育相談委員会を定期的に関き、担任や学年との情報交換・情報共有を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談の役割は果たせていたか ・担任や学年、SCと連携し、支援することができたか
環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活を安全に送れるように、校内点検と定期検査を行う。 また、学校薬剤師と連携をとる。 ・校内の安全点検を行い、問題点の早期発見・改善に努め、事故を予防する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に適した環境であったか ・校内の安全・衛生は保たれていたか
保健室経営の改善点		
<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断への生徒の意識向上を図るため、事前事後の指導を充実させる。 ・学校での起こりやすいけが、感染症流行状況などはこまめに学校全体へ発信し予防喚起する。 ・応急処置や救急体制の共通認識を図るため、こまめに教職員や保護者へも対応について呼びかけ、協力体制を充実させる。 		